

令和8年1月14日

質問回答書

件名	量子メス実証機の設置に係る全体作業
----	-------------------

国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構

No.	質問内容	回答内容
1	仕様書7試験 各種配線の絶縁試験、耐電圧試験について、各種配線の絶縁抵抗測定はケーブル単体を実施することによろしいでしょうか。	ご認識の通り、ケーブル単体で問題ありません。
2	仕様書7試験 導通試験について、 ・分電盤受電時、上流側機器の操作はお客様にて実施していただけ ることで問題ありませんでしょうか。 ・分電盤負荷側の受電は各負荷一次側迄(受電端)の受電で問題あり ませんでしょうか。(負荷状況が不明なため) ・分電盤負荷受電時、負荷側の処置はお客様で確認いただけ ることで問題ありませんでしょうか。	ご認識の通りで問題ありません。
3	仕様書6.5冷却水配管作業 冷却水母管の配管に際しては、必要があれば結露防止用のカバーを つけること。について、環境条件と防露材の要求仕様をご提示願いま す。	加速器室の条件は以下の通りです。 1)設 計 冷房時 室温:26.0°C ± 5°C 湿度:基本成行、但し50% ± 15% (目標) 暖房時 室温:22.0°C ± 5°C 湿度:基本成行、但し35% ± 15% (目標) 上記を、設計条件として空調機器類の選定を行っています。 2)運 用 年 間 室温:25.0°C ± 5°C 湿度:基本成行、20% (冬期) ~ 65% (夏期) (目標) 防露材については必要性を勘案したうえで必要があれば既設と同等で問題ありません。
4	仕様書6.5冷却水配管作業 天井部の配管に際しては、将来に渡り冷却水漏れが起こらないよう、 配管管は溶接接合とすること。について、弁取合い部や配管スプール 間はフランジ接続と考えていますが問題ありませんでしょうか。(既設と 同等)	ご認識の通り、取り合い部やスプール間はフランジ接続で問題ありません。
5	仕様書6.6圧空配管作業 配管仕様の記載はありませんが、圧空配管は既設と同等の材料を使 用することで問題ありませんか。	既設と同等材料で問題ありません。
6	別添付8 B系統、C系統にゴムホースが出てくるが、要求仕様があればご提示を お願ひいたします。また、既設品を流用することは可能でしょうか。	既設品は流用できません。ニッタ株式会社(ニッタ・ムアー)製3000/3130/N3130シリーズ もしくは、100GΩ/m以上の抵抗率を持つ導管をお願いします。

7	<p>仕様書6.5冷却水配管作業 配管作業に先立ち、配管側の圧損計算を実施し、その結果を提示すること。なお、圧損計算の結果により提示した配管サイズを変更する場合もあることを留意すること。について、配管サイズに変更が生じた場合は、追加にて精算頂ける認識で良かったでしょうか。</p>	<p>ご認識の通りで問題ありません。</p>
8	<p>仕様書6.8加速器本体室(前室)仕切り壁の開口作業 新棟ヘビーム輸送ライン途中にある加速器本体室(前室)と加速器本体室(重要機能室)にある壁に、ケーブル及びビームライン本体の接続に必要なサイズの貫通口を設け適切に復旧すること。について、貫通部処理仕様(防火、気密、遮蔽等)の要求がある場合はご提示をお願いいたします。</p>	<p>仕切り壁は防火壁であることから、防火壁としての機能・性能を維持するよう、貫通部処理をご検討頂くようお願いします。</p>
9	<p>別添付7、別添付8 B系統、C系統、D系統について、受注者の所掌範囲は配管図に記載して頂きたい。(系統図と配管図でバイパスライン、弁、計器の有無などが異なるため。天井部の配管が系統図に書かれていない可能性ある)</p>	<p>配管の取り合いはA系統、E系統は図中貫通口直下で、B,C,D,系統は機械室の壁貫通直後です。 別添図8・系統図の所掌範囲を修正しました。</p>
10	<p>別添付8 系統図記載の流量は、最大流量と認識してよろしいでしょうか？</p>	<p>最大流量と認識いただいて問題ありません。</p>
11	<p>別添付8 C系統について、減圧弁下流の常用圧力と最大使用圧力を教えてください。</p>	<p>最大圧力は0.65、常用圧力は0.6(圧損0.3)程度としてください。</p>
12	<p>別添付9 A～E系統について、流体は市水でよろしいでしょうか？</p>	<p>A,B,Eは純水でC,Dは市水です。</p>
13	<p>仕様書6.4.1分電盤の製作、据付 加速器本体室、加速器電源室にはそれぞれ装置用のバスダクト開閉器まで設置済みであり、別添図1、2には分電盤の想定位置が示されている。これらバスダクトに接続される電源や、それら機器の想定容量、ケーブル径は別添文書1、別添文書2に示している。について、光ケーブルはGI型、コア径、クラッド径は50/125 μmとし、2連LCコネクタの仕様で積算をしたく思いますが確認をお願い致します。</p>	<p>GI型、コア系、クラッド系は50/125 μmで問題ありません。コネクタについては2連LCコネクタが多いですが、他のものもあります。別添図14を追加しますので、ご参照ください。</p>